

第三十回帝國議會
衆議院

遺失物法中改正法律案委員會會議錄(筆記)第一回

委員成立

本委員ハ大正二年三月十八日議長ノ指名ヲ以テ左ノ通り選定セラレタリ

田代 進四郎君 手塚 正次君 早川 六三郎君

相川 久太郎君 麓 純義君 山谷 虎三君

横田 孝史君 津末 良介君 加瀬 禮逸君

同月十九日午後一時三十分委員長理事互選ノ爲各委員參集ス其ノ氏名左ノ如シ

田代 進四郎君 麓 純義君 津末 良介君

手塚 正次君 加瀬 禮逸君 山谷 虎三君

年長者田代進四郎君投票管理者トナル

○投票管理者(田代進四郎君)ハ委員長及理事ノ互選ヲ行フヘキ旨ヲ宣告ス

○麓純義君ハ投票ヲ用井ス田代進四郎君ヲ委員長ニ手塚正次君ヲ理事ニ推薦スヘシトノ意見ヲ提出ス

○投票管理者(田代進四郎君)ハ麓君ノ意見ニ異議ナキヲ認メ自己ハ委員長ニ手塚正次君ハ理事ニ當選シタル旨ヲ告ケ引續キ會議ヲ開クヘキ旨ヲ宣告ス

會議

出席政府委員左ノ如シ
内務省警保局長 岡 喜七郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

遺失物法中改正法律案

(以下速記)

○委員長(田代進四郎君) ソレデハ開會シマス

○政府委員(岡喜七郎君) 此法律案ニ付キマシテハ、昨日議場ニ於テ内務大臣ヨリ大體説明ニナツタ通り、極メテ簡單ナル法律案デゴザイマスガ、御承知ノ通り遺失物法第十四條ニ依リマスレバ、遺失物ノ拾得者ハ其遺失物ハ民法ノ規定ニ依テ一年ノ間ニ分ラヌ場合ハ、一箇年經チマシテ後ニハ其拾得者ノ權利ニ屬シマスルノデゴザイマス、其拾得者ノ權利ニ屬シマシテカラ尙一年間其物件ヲ警察官署ニ管理ヲ致シテ居ルノデゴザイマス、此一年ト云フハ少シ長キニ失シマスルノデ、ソレヲ六箇月ニ改メヤウ、斯ウ云フ大體ノ法案デゴザイマス、事實ニ於キマシテハ大概六箇月間經テ主ナルモノハ拾得者ガ取下ケマスルノデ、又警察官署ニ於キマシテモ實ハ随分非常ナ多額ノ件ニナリマスルノデ保存ナリ管理ニ差支ガゴザイマスノデ、成ベク早く拾得者ノ方ニ取ラセルヤウニ、一面努メサセヤウト致スノデゴザイマス、畢竟非常ナ手數ヲ省キマスルノデ、事務ノ簡捷ノ一端ニモナリマスルノデ、六箇月ニシテ差支ナイ、斯ウ云フコトカラ改正ノ必要ヲ認メマシタ、十六條ノ規定ハ是ハ刑法ニ依ッテ自然消滅スルコトニナリマスルノデ、詰リ之ヲ省キマスルノト、ソレカラ第九條ノ字句ヲ其結果トシテ改正ヲ致スコトニナリマス、大體サウ云フ理由デゴザイマス

○津末良介君 提案者ニチヨット理由ヲ御尋シマス、民法ノ第九十三條ノ規定ニ據レバ、遺失物者ハ其遺失物ノ所有者ニ對シテ二箇年間其遺失物ノ回復ヲ訴ヘルコトノ權利ガ認メラレテ居ル、今此法文ヲ假ニ一箇年ト云フノヲ六箇月ト云フコトニナリマスレバ、其遺失物者ノ權利ヲ侵害スルコトニナリマス、此民法ノ第九十三條ノ規定ト此改正案トニ對シテノ調和ナドハ、ドウ云フ風ノ御考ニナッテ居マスカ、一向差支ナイデスカ

○政府委員(岡喜七郎君) 別ニ衝突ハ致サヌヤウニ考ヘマスルデアリマス、請求スルコトヲ得ト云フノデゴザイマスカラ、請求ヲスルコトハ出來ヤウト思ヒマス、民法ノ百九十三條デ……

○津末良介君 併シ既ニ權利ガ失喪シタ場合ニ、之ヲ回復スル權利ガアルト云フ御解釋ニナルノデアリマス、六箇月デ既ニ六箇月ノ期間ニ於テ遺失物ハ之ヲ取返シニ行カヌデ、財産ハ國庫ノ財産ニ歸屬シテシマフ、其歸屬シタ財産ヲ國庫ニ對シテ訴訟ハ出來ル、斯ウ云フ御解釋デアリマス

○政府委員(岡喜七郎君) 民法ノ二百四十條ニ「遺失物ハ特別法ノ定ムル所ニ從ヒ公告ヲ爲シタル後一年內ニ其所有者ノ知レザルトキハ拾得者其所有權ヲ取得ス」ト云フコトニナッテ居リマス、二百四十條ノ規定ニ依ッテ詰リ所得者ガ權利ヲ持チマスノデアリマスカラ、矛盾ハシマセヌヤウニ考ヘマス

○手塚正次君 此先キニアル九條中十六條ヲドウ云フ風ニ直スノデアリマス

○政府委員(岡喜七郎君) 十六條ハ削除スルノデアリマス

○手塚正次君 十六條ト云フ字ヲ削除シマス

○政府委員(岡喜七郎君) イヤ十六條ヲ削除シマシテ、九條ノ内第十六條ト云フ下ヘ「拾得物其ノ他本法ノ規定ヲ準用スル物件ヲ橫領シタル」ト是ダケノ文字ニ改メルノデアリマス

○加瀬禮逸君 此前ノ改正案ヲ出シマシタ本法ノ規定ヲ準用スル物件デス、是ハ埋藏物デケニ當ルノデアリマス、本法ノ規定ヲ準用スル物件ト云フノハ……

○政府委員(岡喜七郎君) 十二條ノ物件ガ這入リマセウト考ヘマス

○加瀬禮逸君 漂流物ニ付テハ別ニ御取締ノ方法ガアリマス

○政府委員(岡喜七郎君) 漂流物ニ付テハ此法ガ支配ヲシテ居リマセヌト思ヒマス

○加瀬禮逸君 何カ漂流物ニハ他ニ規定ガアリマス、刑法ニハ規定ガアリマス、此刑法ノ規定ト權衡ヲ得サセルタメ、別ニ何カ置ク必要ガアルト思ヒマス

○政府委員(岡喜七郎君) 別ニ特別法ノ規定ガ出來テ居リマセヌノデアリマス、チヨット御參考迄申上ケテ置キマス、此遺失物件數ガ非常ニ多イノデゴザイマシテ、御參考ニ申上ケテ置キマスガ、物件ヲ金ニ致シマシテ、四十五年ノ調デアリマスガ、七縣バカリガ調査ガ居キマセヌノデ、日本全國デハゴザイマセヌ、七縣ヲ除キマシテ、六十一萬圓バカリデゴザイマス、ソレカラ物件ノ數ニ致シマシテ九十五萬件バカリゴザイマス、ソレガ

拾得者ニ屬シマスノ金デ五六万千餘、數量ニ致シマシテ二十万箇バカリ、其ノ跡ノ物ハ遺失者ニ還リマス、其内拾得者ニ屬シマス内デ、是ハ全國ノ調ガ出來兼ネマシテ、警視廳ダケニ付テ調ベテ見ルト、六箇月以内ニ大概拾得者ニ引取ツシマヒマス物ガ幾ド八九分位マテ持ツテ居マス、其他ノ持ツテ居マセヌ物ニナリマスレバ、金デ申シマスレバ一厘トカ五厘トカ僅カナ物デアリマスガ、又物件デアリマスト傘トカ靴トカ片方ト云フ物が残リマス、大概六箇月間ニ拾得者ノ方ヘ持ツテ參リマスモノニナリマス、警察ノ方デモ精々早ク引取ルヤウニ出來ルダケノ手段ハ盡シテ居ルデアリマス

○範純義君 先刻加瀬君カラノ御質問ニ對シテ、政府委員ハ漂流物ニ付テハ何等ノ取締法ガナイト云フ御答デシタガ、本員ハ何カ確カニアッタヤウニ記憶シマスガ、御覺エハアリマセヌカ

○政府委員(岡喜七郎君) 居出マスヤウナ規定ハアルヤウデアリマスガ、ソレニ付テノ處分ハドウモ記憶致シマセヌ、調ベテ居リマセヌ

○加瀬禮逸君 唯今ノ點デアリマスガ、其漂流物ニ對シテ遺失物ト同ジヤウニ規定ヲ設ケテハイカヌノデスガ、無クテハナラヌト思ヒマスガ、發見シタ物が居ケ放シテ捨テ、置イテハ始末ガ付ケヤウガナイカラ、若シ御調ノ上デ何カアレバ宜イガ、無ケレバ遺失物ノ方ト同ジヤウナ規定ヲ設ケテハドウカト思ヒマス、御取調ニナツタ後ニ御意見ヲ伺ヒマシテモ宜シウゴザイマス、改正ノ時デアリマスカラ、若シ無ケレバ入レタラドウカト思ヒマス

○手塚正次君 先程御説明ニナリマシタ遺失物ノ各府縣ニ於ケル取扱數額ト、處分ノ濟ンダ數ヲ表シテ參考ニ御廻シテ願ヒマス

○政府委員(岡喜七郎君) 唯今ノ御尋ニナリマシタ漂流物ニ付キマシテ、チヨット調ベテ見マスルト、水難救護法ノ規定ニ於キマシテ、詰リ遺失物法ニ規定シマシタモノト殆ド同様ナル規定ガ設ケテアリマス

○津末良介君 サウスルト、其水難救護法モ性質ガ同ジアルカラ、是ト共ニ改正ノ必要ガ生ズルヤウニ思ヒマスガ、是ハ是ダケ別ニ進行ノルデスナ

○政府委員(岡喜七郎君) チヨット唯今申上ゲマシタ説明ガ少シ明瞭シ兼ネマシタデゴザイマセウガ、水難救護法ノ方デハ、一年過ギマシタナラバ直チニ處分スルコトニナツテ居ルヤウニ認メマスデゴザイマス、取リマシタモノハ先刻申上ゲマシタ一箇年ト云フノハ、一箇年以内ニ右ノ費用ヲ拂ツテ、物件ノ引渡シテ受ケルコトヲ得トナツテ居ル、今ノ民法ニ遺失者ガ一年ノ間ノ權利ヲ持ツテ居リマスコトガ無イノデ、直ニ働イテ居ルヤウデアリマス、ソレデ數年經ツタ後ニ、又アト一年間ヲ俟ツテ拾得者ノ權利ニ歸スルト云フ規定ニナツテ居ルヤウデアリマス、少シ關係ガ違ツテ居ルヤウデアリマス、拾得者ノ權利ニ付キマシテハ——モウ一度申上ゲルト、漂流物若クハ沈没品ガアレバ、其アツタ土地ノ市町村長ニ届出デロ、サウシテ市町村長ハ其物件ヲ公告シテ、斯ウ云フ漂流物ノ届出ガアツタト云フコトヲ公告スルト、其公告シタ日カラ一箇年以内ニ所有者ハサキ申シマシタ川流レノモノハ十五分ノ一トカ、或ハ外ノ物件ハ十分ノ一トカ云フ費用ヲ出シテ、其物件ヲ受ケルト云フ權利ガアツテ、其一年ガ過ギタナラバ直チニ賣ルナリ——賣ルデゴザイマセウガ、賣ツテ處分シテ國庫ノ拾得トスル、斯ウ云フコトニナツテ居リマス、多分法ノ精神ヲ考ヘマスト、漂流物ノヤウナモノハ例ヘバ品川灣ニ漂流シタ物デモ、或ハ朝鮮カラ來タモノモア

リマセウ、太平洋ヲ通ツテ來タモノモアラウト云フノデ、所有者ガ分ラヌモノト認メタ方デハナイカト思ヒマス、能ク初カラ熟讀致シマセヌカラ……

○手塚正次君 今ノハ朝鮮トカ云フ遠クノ方面カラ來タモノデ、所有者ガ分ラヌト云フ場合デアリマスケレドモ、普通ノ府縣ノ河川ナドニ於テヤハリサウ云フ漂流物ノ材木トカ、家ガ流レタトカ、箆箆ガ流レタトカ云フ場合ニハ、ヤハリ此遺失物ト同ジヤウナ取扱ニナツテ宜イヤウニ思ヒマスガ、ソレハ別段規定シテアリマセヌカ

(ソレハ河川モ皆同ジニナツテ居ルデセウト呼フ者アリ)

○委員長(田代進四郎君) 質問ハ終結致シマシテ、討論ニスルコトニ致シマス

○手塚正次君 別段御異議モナイヤウデアリマスカラ、原案ノ通りデ如何デスカ

○津末良介君 私ハ異議ガアリマス、チヨット異議ヲ述ベマセウ、一箇年間警察ノ手ニ置キマシテ保管スレバ、其遺失品ハ大變長ク大變ニ溜リマシテ、保管上甚ダ困ルカラ之ヲ六箇月ニスルト云フ御精神ノヤウデアリマスガ、一應ソレハ御尤モノ事デアルト思ヒマス、殊ニ唯今示サレタル數量ニ依ツテ見テモ、至極御尤モダト思ヒマスガ、併シ此點ハ民法百九十三條ノ遺失者ノ所有權ヲ重シムルト云フ此精神ト、此法律ノ改正ハ矛盾シマス、勿論唯今遺失物ノ規定ニ依リマシテモ、一箇年間經テマスレバ權利ガ國庫ニ歸屬スルト云フコトニナツテ居リマスカラ、無論現行法ニ於テモ其精神ハ矛盾シテ居リマスコト、思ヒマスケレドモ、之ヲ又六箇月間縮メルト云フコトニナルト、一層遺失者ノ權利ヲ消滅サセルト云フコトノ程度ガヒドクナルコトニナリマスカラ、國家ハ此保管ト云フコトニ付テ多少ノ不便及ビ困難ヲ忍ビマシテモ、成ダケ從來アル遺失者ノ權利ヲ尊重スルト云フコトガ必要デアルト信ジマス、ソレ故ニ此十四條中ノ「一箇年内」トアルヲ「六箇月内」ト云フコトニ改メルトハ、御同意ハ出來マセヌ、不賛成デアリマス、チヨット其理由ダケヲ説明シテ置キマス

○委員長(田代進四郎君) 其他御意見ガゴザイマセヌケレバ……

○政府委員(岡喜七郎君) チヨット此場合デスガ、實ハ甚ダ不取調デ相濟ミマセヌガ、民法モ充分ニ熟讀致シマセヌノデ多少ナンデゴザイマスガ、唯今ノ御説明ノ通りニ現行法デモ同ジ事ニナルデアラウト思ヒマスガ、是ハ占有シテ居ル場合ノ規定デアルト考ヘマスガ、唯今ノヤウナ特別法ニ於テ權利ヲ得ルト云フ權利者ニナツタ場合ト、少シ百九十三條ハ場合ガ違ヒハシナイカト考ヘマス、「二年間占有者ニ對シテ」トゴザイマスノデ、是ハ占有ヲ致シマシタ場合デ、權利ノ移リマシタト云フコトノ特別法規定ノアリマスモノニハ、適用ノ出來マセヌモノデハナイカト考ヘマス

○津末良介君 其點ハ法律ノ解釋如何ニ依ツテ、私ハ區別サレルベキモノデアラウト思ヒマス、私ハ之ヲ警察ノ手ニ於テ保管シテ居ルト云フコトハ、即チ其物件ヲ國庫ノ手ニ於テ占有シテ居ルモノト解釋スルノデアリマス、ソレデ若シ此法律ガ確定シテ施行サレルト云フコトニナリマスレバ、六箇月間經テマスレバ其占有デハナイ、國家ノモノニ所有權ガ歸屬シテマシマツテ、全ク遺失者ハ國家ニ對シテ占有回復ノ訴ヲ起スノ餘地ヲ存シナイト云フコトニナル、若シ之ヲ他ノ國民ガ誰カ占有シテ居ル場合ニ於テハ、一旦所有權ハ一箇年ニ於テ遺失者ノ手カラ拾得者ノ手ニ移ツデモ、尙此二箇年ノ間ハ占有回復ノ訴ハ出來ルモノダト私ハ解釋シテ居リマス、然ルニ之ニ反シマシテ國庫ニ歸屬シタ場合ニ於テハ、國庫ヲ

相手トシテ占有回復ノ訴ハ出來ナイモノト解釋シテ居リマス、從ッテ六箇月ダケハ遺失者ハ國庫ニ對シマシテ權利ヲ縮少サレト云フ結果ヲ生ズル、斯ウ云フ解釋ヲ取リマスカラシテ、此法律ノ規定ハ全ク場合ヲ異ニシテ居ルト云フ政府委員ノ御解釋ト、私ノ法律ノ解釋トハ全然異ッテ居リマスカラシテ、此點ハ一言附シテ置キマス

○加瀬禰逸君 此點ニ付テハ津末君ト反對ノ意見ヲ有ッテ居リマス、百九十三條ハ政府委員ノ言ハレタ如ク、占有回復ノ規定ニシテ、即チ占有權ノ效力ニ關スル規則ヲ立テタモノデアル、民法ノ二百四十條ハ所有權ノ取得ニ關スルモノデ、即チ學者ノ所謂原始取得ノ規定ヲ立テタモノデアル、百九十三條ノ場合ハ所有者ノ未ダ定マラザル場合、即チ特別ノ法規ニ依ッテ所有權ヲ取得スル狀態ニ至ラザル者ニ對シテ、初メテ起ルノデアリマス、二百四十條ニ依ッテ權利ヲ取得シ、所有權ヲ獲得セシメタ後ニ至ッテ、占有ノ効力ヲ主張シテ其回復ヲ爲サシメル趣旨デハナイノデアアル、占有權ト所有權トハ何レガ重キカ、何レガ強キカト云フニ、無論所有權ガ重ク強イノデアアル、民法ニ同ジク所有權ヲ獲得シタルモノハ、占有回復ヲ主張シテ所有權ヲ打毀スト云フコトハ出來マセヌカラ、二百四十條ト百九十三條トハ別デアリマス、サウシマスルト結局六箇月トカ一年トカ云フ警察ノ保管年限ノ如キニ至リマシテハ、確實ニ拾得者ノ所有權ヲ極メテシマフカ、又ハ拾得者ガ權利ヲ放棄シタモノト推定スベキカト云フ問題デアリマスカラ、之ニ對シテ種々意見モアリマセウガ、民法第百九十三條ハ本法ノ規定ニ於テ、打毀ハサレルヤウナ危險ハアルマイト思ヒマスカラ、取締ノ上ニ於テハヤハリ原案通りデ宜カラウト思ヒマス

○政府委員(岡喜七郎君) 漂流物ニ付テ先刻申述ベマシタガ、確カニ條文ガ皆ソレノ規定ガ出來テ居リマスカラ、更ニ申シテ置キマスガ、漂流物ハ市町村長ニ届出ヲスル、其後ニ所有者ハ一年以内ニ其引渡シヲ請求スルコトヲ得、所有者ガ一年以内ニ引渡ヲ受ケズ又引渡シテ貰ハナイデモ宜イト云フ意思ヲ明カニシタ場合ハ、當該市町村長ガ更ニ期限ヲ極メマシテ、其期限内間ニ拾得者ニ引取レト云フコトヲ告知致シマス、其市町村長ガ例ヘバ三十日間ニ引取レト云フ告知ヲ致シタニ拘ラズ、取りニ來マセヌ場合ハ、其物件ヲ賣拂ヒマシテ、ソレニ要シタ費用ヲ引去ッテ、後ヲ國庫ノ收入ニスルト云フ規定ニナッテ居リマス

○麓純義君 モウ御議論モ盡キタヤウデアリマスカラ、決ヲ採ッテ早フ極メテ貰ヒタイ

○委員長(田代進四郎君) ソレデハ別ニ御議論モナイヤウデアリマスカラ、別ニ決ヲ採ラナイデ原案ニ決スルト致シテハ如何デゴザイマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(田代進四郎君) ソレデハ滿場一致デ可決ト致シマス、本會ハ是ニテ散會致シマス

午後二時十五分散會

大正二年三月十九日印刷

大正二年三月二十日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局